



校長室だより

第 1 4 号

令和3年6月25日(金)

大崎市立沼部小学校

校長 吉田 浩之

強くたくましい子ども

この目指す児童像については、すでに達成できているのではないか、と思えるくらいたくましく育っているぬまっこです。業間や昼休みには、ほぼ全員が外で遊んでいます。また、毎週水曜日にランランタイムとして、全員が5分間校庭を走っています。ランランタイムの各学年部の目標です。低学年は「元気に運動することができる。」中学年は「健康に気を付け、体力を付けようとする事ができる。」高学年は「進んで心身を鍛え、体力を付けようとする事ができる。」です。私も一緒に走っていますが、老体には5周が限度です。高学年になると10周以上走っている子供もいます。「めあてをもって、健康な体力づくりに取り組む子どもにします」とうたっていますが、子供たちは率先して取り組んでいます。

私が感心したことがあります。先日の雨まじりの強風の時のことです。傘が壊れてしまったお子さんもいました。びしょぬれになりながらも、子供たちは元気に登校してくれました。「傘が壊れたあ。」「びしょびしょだあ。」などと言いながらも、昇降口に入ってくる子供たちを見て、ぬまっこはたくましいなと思うと同時に、ぐっとこみあげてくるものもありました。

沼部プランでは、「はやね はやおき あさごはんの習慣化を目指します。」とうたっています。これに関しては、学校だけでは完結できません。御家庭の御協力があってこそ、目標の達成ができるものです。御協力どうぞよろしくお願いいたします。

「強くたくましい子ども」に関わるトピックスです。

プール清掃から2週間がたち、登校してくると「今日プールに入れるかな。」尋ねてくる子供たちです。気温が低く、なかなか入ることができないでいました。6月24日(木)に6年生・2年生・5年生がプールに入りました。6年生には入水前に「河童の水」「安全の水」「感謝の水」をプールに注入してもらいました。

気温は少し低かったものの、5・6年生にとっては2年ぶり、2年生にとっては初めてのプールを満喫できたようです。夏休み前までの短い期間、しかも梅雨時ということもあり、それほど多くは入ることができないかもしれませんが、プールで学習できることに感謝して、けがのないよう楽しく学習に取り組んでほしいと思っています。保護者の皆様、プールに入るための準備をしていただき、ありがとうございます。

